

ほけんだより





令和2年度 認定こども園さめ保育園 養護教諭 田中かず子

湿度の高い蒸し暑い日が続いています。子どもたちは、暑さの中でも夢中になって遊ぶので、 水分の補給には十分に気を配りましょう。また、お盆等の長期の休みには遠出される方も多い と思います。体調やけがに気をつけながら、楽しい夏の思い出をつくりましょう。



熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、 戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射 病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こ ることが原因です。





熱中症の症状

顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚 は冷たく、めまい・吐き気を伴います。



子どもは体温調節がうまくできず、温度変化 の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分 補給も一人で行うのが難しいため、容易にか かりやすいのです。



予防とケアのポイント

- ●日中は帽子をかぶって外出をしましょう。 日除けのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げまし ょう。
- ●炎天下での遊びは、長時間に及ばないよう注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、 30分毎に日陰で休息をとるようにしましょう。
- ●肩まで隠れる、吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- ●水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。













あせもと虫刺されと

あせも・・・汗の出る穴が詰まり、皮膚の内側に 汗が溜まって炎症が起こる症状で、細かく赤い発 疹が出ます。

虫刺され・・・蚊や蜂やブヨ等に刺されると赤く 腫れ、腫れ具合もは様々ですが、かゆくてかきむ しったりして小さいお子さんは機嫌が悪くなっ たりします。

とびひ(伝染性膿痂疹)・・・痒くて皮膚をかきむ しったりするとただれて水膨れになったりかさ ぶたになったりします。傷口をさわった手でほか の場所に触れると感染が広がります。状態がひど い場合は医療機関を受診しましょう。患部が他の 園児に触れないようにガーゼ等で覆った状態で 登園をお願いします。感染防止にご協力、ご理解 くださるようお願いいたします。





主治医に電話をして、 受診できるか聞きます

できる場合

できない場合

受診します

どうすればいいか 指示を仰ぎます





